

公益財団法人 野村財団

第4期 事業報告書

平成25年4月 1日から
平成26年3月31日まで

I. 概況

当財団は、社会科学分野の学術研究・教育活動に対する助成、外国人留学生に対する奨学金の給付、世界経済に関する研究・研究会議の開催・研究成果の刊行、芸術文化の国際交流活動に対する助成及び若手芸術家の育成活動に対する助成を行うことなどにより、我が国の学術研究、世界経済及び芸術文化の発展に寄与し、国際的な人材の育成と国際相互理解の促進に資することを事業目的としています。当年度は、第4期事業計画に従い、以下のように事業を行いました。

社会科学助成事業については、研究プロジェクト、日本の研究者の海外派遣や海外在住研究者の日本への招聘、講演会等、奨学研究員、客員研究員及び研究設備に関する助成を実施するほか、東日本大震災からの復興支援奨学制度にもとづく奨学金の給付を行いました。

外国人留学生奨学事業については、日本の大学の大学院に在学し、社会科学又は人文科学の修学を目的とする外国人留学生に対する奨学金の給付を行いました。

世界経済調査研究事業については、世界経済の動向に関する研究会議及び世界の資本市場の最新動向に関する研究会議を開催し、またその研究成果を出版しました。

芸術文化助成事業については、美術部門および音楽部門の公募助成の他、新人美術家顕彰事業（野村美術賞）に対する助成、敦煌研究院研究者の受入事業に対する助成を行いました。

財務面では、基本財産運用益は3億9,631万円で、基本財産の運用利回りは年率約3.8%でした。この他、野村ホールディングスから1億円の寄付金を受け入れました。これらを合わせた経常収益は4億9,653万円でした。事業費3億1,613万円、管理費1,751万円を合わせた経常費用は3億3,365万円で、当期経常増減額及び当期一般正味財産増減額は1億6,288万円でした。基本財産期末残高は102億9,844万円、指定正味財産期末残高は102億306万円、一般正味財産期末残高は6億4,348万円でした。

II. 各事業の実施状況

1. 社会科学助成事業

(1) 研究助成：研究プロジェクトに対する助成

助成件数：17件

助成額：911万円

(2) 国際交流助成：日本の研究者の海外派遣及び海外在住研究者の日本への招聘に対する助成

助成件数：19件（①派遣17件、②招聘2件）

助成額：699万円

(3) 講演会等助成：講演会・研究会議等に対する助成

助成件数：4件

助成額：390万円

(4) 奨学研究員助成：東京大学大学院法学政治学研究科及び同経済学研究科附属日本経済国際共同研究センターの奨学研究員制度に対する助成

助成件数：3件

助成額：300万円

- (5) 客員研究員助成：東京大学大学院法学政治学研究科及び同経済学研究科の客員研究員制度に対する助成
助成件数：3件
助成額：100万円
- (6) 研究設備助成：図書、設備備品、特別講義の開設準備等の経費に関する助成
助成件数：1件
助成額：600万円
- (7) 復興支援奨学制度
対象者：12名
助成額：1,500万円
- 以上の詳細については、事業報告書別紙1（社会科学助成）をご覧ください。

2. 外国人留学生奨学事業

日本の大学の大学院に在学し、社会科学または人文科学の修学を目的とする外国人留学生のうち、留学生生活上、経済的援助を必要とすると認められ、学業成績が優秀な者に対し一人月額15万円の奨学金の給付を行いました。

対象者：19名（2012年度生9名、2013年度生10名）

助成総額：3,420万円

以上の詳細については、事業報告書別紙2（外国人留学生奨学）をご覧ください。

3. 世界経済調査研究事業

(1) 世界経済の動向に関する研究会議の開催

テーマ：「世界四大経済の成長見通し」（平成25年9月11日、ワシントン）

(2) 世界の資本市場の最新動向に関する研究会議の開催

テーマ：「中国の経済発展方式の転換に向けた証券業界の役割と展望」（平成25年5月25日、厦門）

(3) 研究成果の出版

①書籍

「Financial Restructuring to Sustain Recovery」（平成25年12月、ブルッキングス研究所出版）

金融市場のリストラクチャリングをテーマとした英文論文集

この書籍を全国の160余の大学図書館等に寄贈しました。

②「季刊中国資本市場研究」（平成25年4月、7月、10月、平成26年1月）

中国の資本市場に関する国内外の研究機関の研究者の論文集

この季刊誌を全国の160余の大学図書館等に寄贈しました。

(4) ホームページでの調査研究成果等の公表

当財団が主催する研究会議の概要、会議において発表された研究論文及び当財団が出版した書籍

ならびに季刊誌の内容等（日本語及び英語）

以上の詳細については、事業報告書別紙3（世界経済調査研究）をご覧ください。

4. 芸術文化助成事業

(1) 美術公募助成

若手芸術家の育成を目的とする活動及び芸術文化の国際交流を目的とする活動に対する助成を行いました。

助成件数：30件（①団体21件、②個人9件）

助成額：1,450万円

(2) 音楽公募助成

クラシック音楽、現代音楽、邦楽、オペラ、バレエ等を対象に、若手芸術家の育成を目的とする活動及び芸術文化の国際交流を目的とする活動に対する助成を行いました。

助成件数：31件 (①団体17件、②個人14件)

助成額：1億1,500万円

(3) 新人美術家顕彰事業（野村美術賞）に対する助成

東京藝術大学大学院美術研究科博士課程の大学院生を対象として、特に優秀な作品を選定して買い上げ同大学美術館で保存する顕彰事業「野村美術賞」に対する助成を行いました。

助成額：300万円

(4) 敦煌研究院研究者受入事業に対する助成

東京藝術大学における敦煌研究院研究者の受入事業に対する助成を行いました。

助成額：100万円

以上の詳細については、事業報告書別紙4（芸術文化助成）をご覧ください。

III. 評議員会・理事会・選考委員会開催状況

評議員会

開催日	会議名	議案	結果
平成25年6月6日	第7回臨時評議員会	・復興支援奨学制度準備資金の設定 ・議事録署名人の選定	承認可決
平成25年6月24日	第8回定時評議員会 (決議・報告の省略)	・平成24年度決算書類の承認 ・平成24年度事業報告（報告事項）	承認可決
平成26年3月19日	第9回臨時評議員会	・金融・証券研究助成準備資金の設定 ・積立資産の取り崩し枠の設定 ・議事録署名人の選定	承認可決

(注) 決議及び報告の省略については、評議員全員から書面による同意の意思表示を得たため、評議員会の決議ないしは報告があったものとみなしました。

理事会

開催日	会議名	議案	結果
平成25年5月24日	第15回臨時理事会 (決議の省略)	・第7回臨時評議員会の招集	承認可決
平成25年6月6日	第16回定時理事会	・平成24年度事業報告 ・平成24年度決算書類 ・復興支援奨学制度準備資金の設定及び復興支援奨学制度準備資金取扱規程の制定 ・選考委員の選任 ・代表理事の職務執行状況の報告（報告事項）	承認可決
平成26年2月28日	第17回臨時理事会 (決議の省略)	・第9回臨時評議員会の招集	承認可決
平成26年3月19日	第18回定時理事会	・平成26年度事業計画 ・平成26年度収支予算 ・金融・証券研究助成準備資金の設定及び金融・証券研究助成準備資金取扱規程の制定 ・積立資産の取り崩し枠の設定 ・代表理事の職務執行状況の報告（報告事項）	承認可決

(注) 決議の省略については、理事全員から書面による同意の意思表示を得、監事全員に書面により異議がないことを確認したため、理事会の決議があったものとみなしました。

選考委員会社会科学助成部会

開催日	会議名	議案	結果
平成25年4月17日	2013年度上期選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・2013年度上期公募助成の予算配分と助成額 ・2013年度非公募助成の予算配分と助成額 ・議事録署名人の選定 	承認可決
平成25年10月23日	2013年度下期選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・2013年度下期公募分の予算配分と助成額 ・2013年度非公募助成の予算配分と助成額 ・国際交流助成の金額上限の変更 ・議事録署名人の選定 	承認可決
平成26年2月24日	2014年度上期選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・2014年度上期公募分の予算配分と助成額 ・2014年度非公募助成の予算配分と助成額 ・議事録署名人の選定 	承認可決

選考委員会外国人留学生奨学部会

開催日	会議名	議案	結果
平成26年1月27日	2014年度選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・2014年度奨学生の選考 ・議事録署名人の選定 	承認可決

選考委員会芸術文化助成部会

開催日	会議名	議案	結果
平成25年7月25日	2013年度下期選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・2013年度下期助成案件の選考 ・議事録署名人の選定 	承認可決
平成26年1月17日	2014年度上期選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・2014年度上期助成案件の選考 ・議事録署名人の選定 	承認可決

以上